

授業「地域の文化と市民」 ひたちなか実地研修(フィールドワーク) 報告

担当教員 西野由希子

事業 No 1-27

地域志向教育プログラムの科目である「地域の文化と市民」では、地域活性化の取り組みについて、各自治体の職員、活動されている市民団体や NPO 法人の方などに教室に来ていただいて、直接学生たちにお話をさせていただくほか、学生たちと現地にうかがうフィールドワークを実施しています。

2026年5月31日(日)に、ひたちなか市プロジェクト推進課のご協力のもと、以下のように、実地研修(フィールドワーク)を行いました。21人(3年生1人、2年生20人)が参加しました。

13:00、勝田駅前集合 (本日のスケジュールの確認など)

ひたちなか海浜鉄道 で 那珂湊駅へ

那珂湊駅では、

ひたちなか海浜鉄道・吉田社長に出迎えていただき、海浜鉄道についてレクチャーをいただきました。また、同鉄道を応援する活動をされている市民団体の方からもレクチャーをいただきました

那珂湊駅周辺のフィールドワーク

学生たちは駅周辺、及び、那珂湊おさかな市場等を歩いて研修しました

「みなとメディアミュージアム」で、ここを拠点に活動されている、ひたちなか市地域おこし協力隊・濱本さんからレクチャーをいただきました

ひたちなか海浜鉄道で 那珂湊駅から勝田駅へ

勝田駅前で、ひたちなか市プロジェクト推進課・上田係長から、駅周辺の中心市街地活性化の取り組みについてレクチャーをいただきました

学生たちは、勝田駅周辺を歩いて、ひたちなか市の中心市街地のまちづくりの課題などを研修しました

16:45、駅前に再集合し、今日のまとめを行ってから、現地で解散しました

当日はさわやかな晴天で、フィールドワークの経験が浅い学生にとってもよい機会になりました。後援会には、ひたちなか海浜鉄道の交通費(フリー切符)をご支援いただきました。感謝いたします。お世話になった、ひたちなか市役所、および、関係のみなさまにもお礼申し上げます。



ひたちなか海浜鉄道

「ほしいも」のつり革など車内の様子や、デザインされた駅ごとの看板などを見ます



那珂湊駅では、
吉田社長、市民の応援団の方々にレクチャーしていただきました



🐱 駅猫ミニサム！



那珂湊駅そばの「みなとみらいミュージアム」で濱本さんからレクチャーしていただきました